

(様式2)

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立内子高等学校小田分校
学校番号 (33)

評 価 実 施 日		令和 8 年 2 月 17 日 (火)	
委員	氏 名	所 属 等	備 考
	鉾岩 晃	寺村自治会長	地域住民
	成田 尚哉	内子町教育委員	地域有識者
	井上 陽子	小田中学校教頭	地域中学校
	源田 耕一郎	P T A 会長	保護者
	水本 誠時	合同会社おだいじPROJECT (地域コーディネーター)	地元企業

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
1 今年度の最終評価について (1) 学校経営 どの評価項目も肯定的な評価の割合が高く、安定した学校経営が進められている。地域住民との交流活動を積極的に行っており、地域にとっても意義のある活動となっている。今後も継続して取り組んでいただきたい。 ホームページやメディアを活用し、学校の教育活動を全国に発信している。各部活動のInstagramも魅力的な発信がなされている。起業家プログラムについても、発表の場を増やし、対外的なアピールにもつなげてほしい。 (2) 学習指導 小規模校の良さとして一人一人を大切にしたい個別指導の学習を行っており、今後も熱心に取り組んでいただきたい。 言語活動の充実が低評価となっているが、活字に親しむことは大切なことだと思うので、図書館利用の促進に努めていただきたい。家庭学習の充実については、放課後の空き教室を利用した自主学習などを有効に活用していただき、学習時間の増加に努めていただきたい。 (3) 生徒指導 基本的な生活習慣については、中学校でも課題となっている。小田分校では、小規模校の良さを生かし、一人一人の生徒に応じた指導が行われており、改善が見られる生徒も多くなっていると思う。多様な生徒が在籍しており、指導が難しいところもあると思うが、個人の良いところは伸ばしてあげてほしい。 寮生の生活状況については改善の余地がある。学校と寮関係者で連携し、指導を行っていただきたい。 (4) 進路指導 キャリア教育や生徒一人一人に応じた指導が充実していると感じている。小規模校ならではの強みを生かし、個に応じた指導やキャリア教育の充実等、実のある指導に努め、進学・就職のサポートをしてほしい。 愛媛県内への進学・就職状況が気になる。進学し卒業した後の地元の仕事を紹介する機会があればありがたい。 2 その他(本校教育全般について) 地域密着で一人ひとりを見つめる個に応じた温かい指導に感謝している。今後も引き続き地域のイベントに積極的に参加していただき、地域とのつながりを更に強く、学校魅力化に加えて地域の活性化にも努めていただきたい。	地域との連携をさらに強化し、一人ひとりの生徒が地域との結び付きを体験する機会をより多く設定することで、生徒が生き生きとした学校生活を送ることができるように取り組んでいきたい。 また、入学者確保に向けて特色ある学校づくりに努めるとともに、地域みらい留学や学校ホームページ、Instagram等の様々な手段を用いて、学校の教育活動や生徒が活躍する姿を県内外に発信していきたい。 習熟度別講座編成や少人数指導による「分かる授業」を目指した学習指導を継続するとともに、与える課題の精選や提出方法の工夫等により、学習習慣の定着に向けて更に取り組むたい。 図書館利用の促進に向けては、生徒の需要に応じた図書の購入や、図書館を活用したイベント、図書貸出数上位者の表彰など、生徒が主体的に図書館を利用するような取組を行っていきたい。 安心して学校生活を送ることができるための規律指導と生徒の実態に応じた支援等の更なる充実を目指し、教職員、保健室、S L A、保護者が情報交換を密にし、つながることで、相談しやすい環境や体制を整備する。その上で、自己肯定感を高めながら生徒の長所を最大限に引き出す指導や支援をしていきたい。 寮生については生活習慣に問題があり、遅刻・欠席が多くなっている生徒もいるため、家庭や寮との連携を強化し、状態の改善に努めていきたい。 小規模校であることを生かして、生徒個々の進路希望や習熟度に応じたきめ細かな指導を行うとともに、職場見学やインターンシップ、外部講師によるガイダンスの機会等を活用し、生徒の特性を生かすことができるキャリア教育を更に充実させていきたい。また、多様化する受験方法に対応するため、一人一人に進路先の情報提供や多様な選択肢を示すことができるよう努めたい。 地域イベントへの参加を通して、生徒に地域社会の一員であることの自覚を持たせ、地域の活性化に貢献できる人材の育成を図っていきたい。